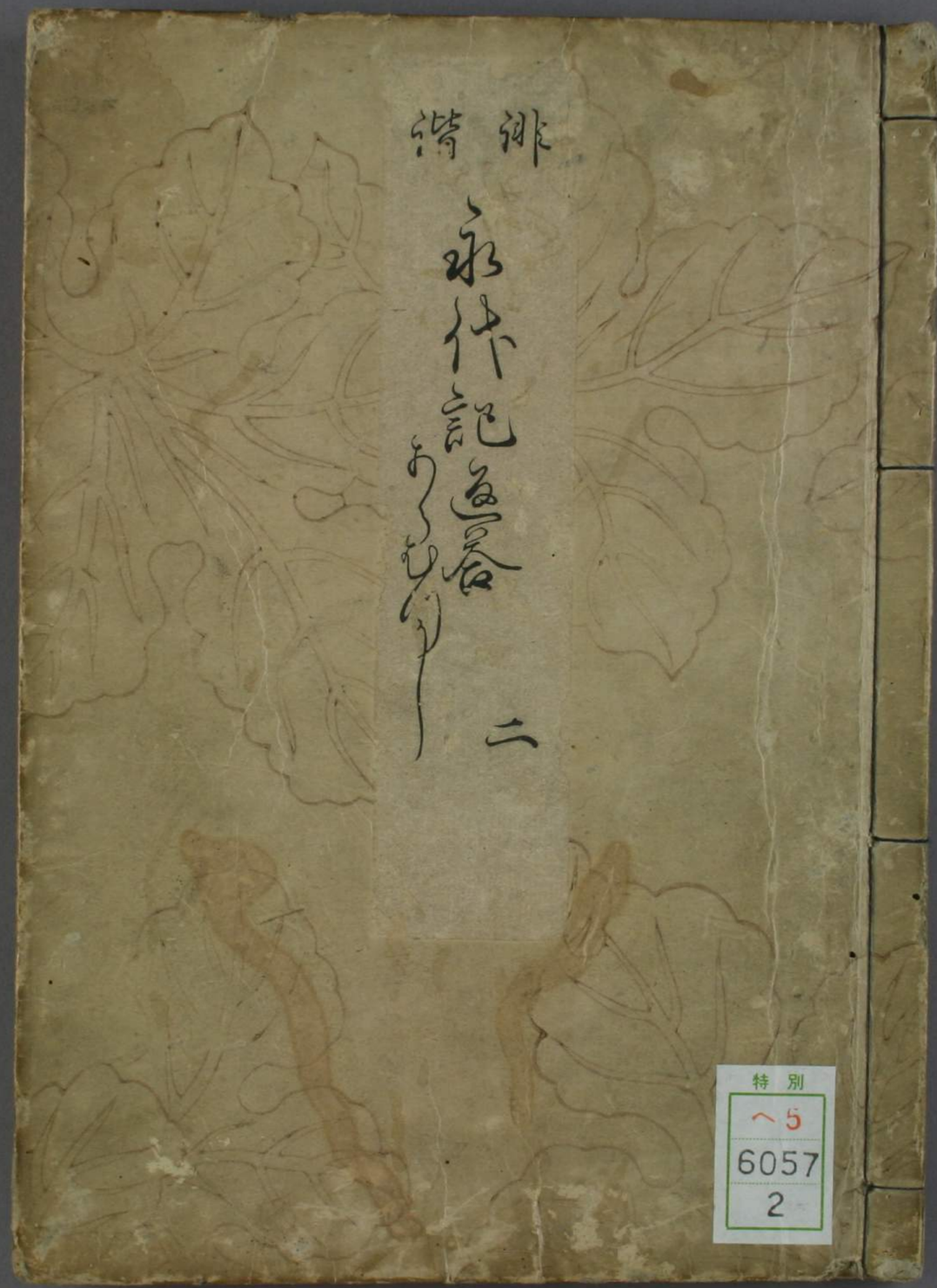
特別
へ5
6057
2

榕園藏
56-4149
A5
1057
2

一 鯨魚ハ[illegible]

一 万善[illegible]ハ[illegible]仏面

いたりくるよ

人[illegible]

宗教大学図書

○才一之巻下

一妙法寺事ハ今ハ[illegible]ハ法[illegible]

て先[illegible]武[illegible]猛[illegible]業[illegible]

仏[illegible]ハ[illegible]千[illegible]

貞徳[illegible]

[illegible]

[illegible]貞徳と[illegible]

[illegible]

遠[illegible]

[illegible]

貞徳九四歳し寛永六年に貞徳ゑ年九九しし
九九あはよ紙背の宗逸とれてち千よめて
ゑ百韵九今ともせちし貞徳のし紙と
てゑを改ちち宗逸とわふく〳〵さとく弘流い
貞徳とわさちちちれ九わとけんも
なふちしちれとちちちるるしうちち
数るれとゆしちちるしちわ共ゑ紙とく
いんとて葉ち紙りと第九ゑを知ちん人ゑ
すしちひちち宗めち安ちゑふもえちし
せいひりちを何服ちちしちを知てちち

葉ち品今ちと貴すしてちしも知九けく
紙書九伝拠ちに一生古筆九似として金銀を
沈ちちれち改ちといひて紙ち紙とわちち
墨跡すてひさわて〳〵い新ちるれし〳〵は
今九事ちいとめく西氏ち風とけんしのうさまち
ちちい貞徳ちうわてやてちうせん西氏い家貴
みしてゑれんのちちゑ今ちちわちもちちまし
と餅のちもとなりひて湖宗永六年に九は貞徳を
ちちて今しちち西氏ち一ちれ今九しめ
ちの伝拠ちに雲氏へ接拝九奔四く貞徳一生九

今始より西武の縁賁接拾ことゝ成ましと
あれい貞徳いとゝもしいとゝもしく又西武の縁賁
ゝゝとゝ法流の法ゝ始すそ化うれい宝蓋み
てゝくもあゝゝ

一みゝ家も家よてゝ林人もとゝけしうゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝて法橋しゝゝゝく仏ゝ時てゝ林人も
うけゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ西武ゝ前時ゝてゝけ
ゝゝゝゝと連ゝゝゝの中ゝて西武ゝ祖とゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

西蓮ちよりはつ　但右し去年に当る仏
ふるさとへよりて八宗九宗真徳義を
の内一人も作て経典を作文しられた
ばかりけとまこの和尚はおのれ
ものとうをしてうきれうを分のなり
貞徳義はよりてもうをわれてもうれて
西蓮に長に拙生やられとやられその
ちに拙いるうものをたみこをあるかて
うをもうれうれくもおそうこてわれを
なもなすしかくきとれ戴恩記い

祝とは書ものわれ西蓮へ法流もう
ぶをこう法流の姿よりれてはるれう
一連宗れもうかよりくしうさそうひさ
もかはうれと解しかうくもう貞徳もか
うれしけうれ法流のあるくしうれ
うや連宗師よりうれんなう
一連宗のれのうの東よ宗旨紙色うの貞徳へ出
家と作へうとうれうかもうくう連宗
れ事に父永種よりくくうれかと新しうな
事をー戴恩記を安体法師いを文の門弟

遠山の丸古墳とも呼ばれ人骨とともに
永禄年間遠山の丸門弟佐久間左衛門一流を
ならひ紹巴も師のゆゑをもひとりて遠山
丸序へ申されたるなり

一持国院の名目は人倉のものとうれる法華経
正章西人より抵点ゆるされる命ぜられ
玉義丸家の口伝を法華経
正章の抵点をもつて西人のものに西丸命ぜ
べし一命をもつてゆるすべし此外三ヶ条
世ゆるすべきひとりうけ古人うけ伝

此遠元より西武門弟正在正伝体種ならびに
ならびに正章ならびに家丸紙をもれなく集め
なるべし門流いまし序文の系図より正在正伝と
うけ弟一より流流とうけ伝文ならびに
ならびに流流いまし貞徳へも三人一伝ならびわけ
命ぜられるよりてもれまわけ命ぜ
ならびに元也弟子西武弟のゆゑよりうけ伝
ものとのれら砂ならびにうけ
一持国の和より法華経しいふ雲と遠てしら絵図
とうれく堂とひとりうけ持国しいふ

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一式月十首[illegible]

[illegible]千匁[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]文字三百[illegible]あり三百[illegible]いはゆる
[illegible]百[illegible]首[illegible]通ふ
[illegible]
[illegible]流も
[illegible]

一奥よりおし相承自[illegible]
[illegible]
[illegible]流[illegible]相承とくらうこと
[illegible]
[illegible]十首[illegible]和[illegible]
[illegible]

一西武の十首[illegible]百

[illegible]合作の百[illegible]
[illegible]合[illegible]
百[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一万葉[illegible]西武[illegible]百[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

しるく西武の所へさもあるよしにて百匁うてきのふ
ゐなれぬ物とりて古風にいつてさけるの奥う
うんとうつ所わるかりしうきこそれうちそれを加入
するれうこよりこれ又云右一万葉能僧とうきこうある
ぬて清流とうきこうい物事をそう手清流の立
かい人と新うとうつふ所う
一貞徳逝去してうきこう事ふるこんよりねれ
し西武うせうれうい
三男やにこ海源もうるうん
とうるうて人こうひうれ清よ仕りへうるしやと

いうれう
八千年れ移やや拾野く宗伊
仕人うれう八千年れ白狐とうそう移のう
とうふ物あうれ古人の奇ものの山とうれ
奥ようこ作うへうれとうれ作もうつきうれい所
作う又宗酔う句逝去の弟子
三遠川れ姥もとのつとうきて
一百れ物山こいひれとうれ清う
数うれし宗酔う西武と一みのうもうてしふ
いひ所うとひうこ清流うぬう者うれを

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一教の根本的信仰をうしなひ信仰を無視されて
[illegible]

一真宗の信仰とうしなひ信仰の真意を杜撰者の
系圖よりもうしなわるまでも真徳
[illegible]
[illegible]

一聖人の事をうしなひ信仰の真意のみを見ものく
[illegible]
[illegible]

一邪諂二字をもつてうしなひ信仰
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○歸奥のまき

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]れし都部を境の人[illegible]れ
事[illegible]し貞徳道とわさ[illegible]
くゐき事[illegible]
とと[illegible]
仏[illegible]
机およし[illegible]
たと[illegible]く机[illegible]
ほん夢[illegible]
[illegible]
ゆん[illegible]

もと[illegible]事と人[illegible]
ふうき[illegible]書と[illegible]
事とち[illegible]古人の道とみちゆうさし
て[illegible]
不[illegible]
とのゆ[illegible]
山事[illegible]
とと[illegible]
ゆ[illegible]
とつ[illegible]

[illegible]

一法流と申者ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]

元亨年中[illegible]
[illegible]
[illegible]

来迎院をたてゝ地獄をしりぞけ
給ふ事ハ万人の有徳と人の申さ
ゝやうに無徳なるものゝ業能諸
業能いろ〳〵ありてたとへハ
なるものとなりて物用をたゝぬものゝ
ゝ有徳者ハ失ある事をゝき今よりて来流
ものゝ中にいろ〳〵ありてもたゝ
れ申さるゝとゝりて今ハ無
無武ハ浄流ハ不要者の事なく
一浄流とゝ者人とゝ申すれとも

ゝ三業をしゝん行ハ浄土
ゝ者ハ申されてゝ申すれとも
ゝ申さるゝ行ハ此度も夢
物ハ申さるゝ物ハ文殊と
ゝ者ハ無明ハ業ハ浄土
と云ふ事ハ無実と解脱ハ浄土
金剛ハ人ハ文殊と
申ていハ無明ハ師長明也ともあ
ゝ物の義心者とゝ申ハ人ハ浄流ハ
ゝ申されて浄土の事のゝ人とゝ人ハ

ほう仏のこころの拙き書をよくして人をよろこ
ばんいとわさきしきうく色とまれる人をたつ
ねる大名人なり

一人れんとひろくまれし浄流の義白とかゝる

浄流と仮とかゝるや清れる水

此義のうくく自撰として二巻よまてうとゝ
しくしき自流を光浄流とり古名い西天二十二
祖れ事をとりて代々くまれい仏道を
悟れる浄流し抽いて文瓜浄を乗れくして浄
流をとりてとるもの仏事拙きようとゝ

とゝ仏いうて釋の同もわるくしまれ部文と作
まて仏をうきつくしまなれ為をとゝしれん鹿名
の古語よわるん安喜を憂しいふ仏とかゝるとなれ
りるや仏此方れるうくくうまてまるとしく
自為とひ出る事しかくいはわるくしけ永代記
さん義のしかとりてうきをとうくうれく仏
ゝ事をれもくくうしく存の義四まの水とゝく
れて浄流とりて仏をいふ文の白い和漢
朗詠しも出れる章部もるうばるとりさ
よりけて古文をよくうれる初四十万くるれ八

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ひろわれ河いふなるのかうまれ中に為とくし
いよふらとつくこ為てかるこもうあとのこにること
為してこるこ今流流ハいろく仏とまれも
てかるここれ紙れ仏若とこうこ形ひ
つうせんとする山奥より仏ろう山奥多より九こ後こ
陸流より級とかるこるこ叶いかん
一まんせう奥いかお俳諧破邪顯正といふ西とつろう
て今やうとこ[illegible]こ[illegible]こ[illegible]こ[illegible]
今やうこ京岡風の中乃ゆうこあと仏ふてつこ
なこ白のこ古ほうこ五年山これるすい東こる

まいのふうれ芝ふれのこやう紙こいこをあてち島と
うけ麿為すひろくをあこていくこいつれ古凡
やこいうるう今やうこ[illegible]こ[illegible]こ[illegible]こ[illegible]こ奥う俳
諧を古凡といこう古風いかもすこのこ世ろあ色
てはこうこ[illegible]こ[illegible]こ
一西武う俳諧ハ貞徳れここあいえ仏きん南これ云
拾の道かやうなこと仏をみうこハゆりく百もここ
こうなこもこんせう奥ハ又西武こすれてあこ
西と仏せこう物こ[illegible]こ[illegible]こ[illegible]こ[illegible]こ
わこくここここ[illegible]こ[illegible]こ[illegible]こ[illegible]こ

人人すくはれの流もうれはなるー
一ちんせう奥よりおくに世ろよわれい貞徳才まへれ
い才みよわるんと角わ皆ひはぬんのいふるるり
光世ろふくいんをすろ人貞徳才まよわるわんい一
人も的ー皆貞徳才まへ他流のんもちまろ
貞徳と人のわさけうく人をー今れおさ衣貞徳と
えちれも世ろうろと内りろい貞徳才まへ今も人九
れ才みわるへしと言有法下れのるはひりて
ちるれらう法戸の巻ー釋迦牟尼佛才みれ
おりてしも法氏も釈迦の才まの経りー

ちんん嘉一定よ人世於業ちか弟くれ事とうさ加
て弟んれおりてさーい是方法をまりるといりあへ
されと林鶴も貞徳才まへ貞徳真才まうても佛道乃
風氣わりさい貞徳才まよわるんれい西氏も貞徳
才まよわるんせうる奥又貞徳末流もわるん
一和定とうさうろおへ一とーてなる法おいわるねも
世とちうさい一風も二風もわへうれてるのるれし
ちう門嘉ー法華とわりけてほとちちう嘉も
世氏りまそうへうんられ行ん　月花の三月と
今ちう世ほとちう主教四八世しつる主服まへ月花

[illegible]

[illegible]

[illegible]

れとても古今集とちがふこゝろなれば序か
もじんもいにはひろくこゝろもんせう奥れば
まて古今集の味ひいとうるはしく貞徳と元
禅しいへて俳諧の道いわんやゆゑ中興とゝなし
世ゆゑ道てゝうるしけれいとうるはしくなりぬる
もつてしるべしちなみに俳諧拙ちの俳諧良材とゝ俳
書三冊を世年中いふの後りゝ正由撰てて
序いかゝ解釈無い商武ゝ師道八一華堂叟と
歌いふ吟歌句しもみ歌句お八ゆれ山田
ゆゑ山ゆゑ山序ゝ俳諧乃道い宗鑑と元祖と

して貞徳中興ゝ松永ゝ貞徳ゝ林鶴ゝ
対てゝ師ゝ弟ゝ
一ゝんせゝ奥ハ相対のとりて俳諧ていといゝこゝろを
まて古今集とゆゑ
俳諧ゝと相対てゝ他流のわゝ
古人のゝ
一説時代樂前ゝ
りの人のゝ
ゝこゝろとゝ
相対ゝ

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一 貞徳古墳と称する[illegible]山陵とんでもない[illegible]
[illegible]と[illegible]れて[illegible]永明心[illegible]
貞徳[illegible]と称する[illegible]千年[illegible]
[illegible]れ[illegible]

右[illegible]

[illegible]日

[illegible]

[illegible]

右歸[illegible]奥の一[illegible]或人[illegible]
[illegible]

[illegible]

六月日

[illegible]

○万葉書誹諧の仏面　可雪

焼可破我文才書流破流野身追
寸丹宇者石非久可寸見一拓
伊也四八魔矢揚奈疑攫手世衣赤四豆
我苦穢意多伊氣和氣者御佐石有
三人蚊心野月者苦義理象里
天荷辛波爾来可不合商乃與
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

作

焼可破我文才書流破流野身追
タキガハガモンサイシヨルハルノミツ

[illegible]

寸井宇者名非久可寸見一杯
スイウハナビクカスミヒトヒ

[illegible]

伊世四八麿矢揚奈疑櫻手世衣高足
インセヤシヤヤナギクラヨツニレテ

[illegible]

我若織意多伊氣和氣者御伝者
ワクエイタイキワケハゴガラヌ

三人敢心野月者若茂理家里
サンニンガコロノツキハクモリケリ

[illegible]

天荷平波爾来可不合商乃與

[illegible]

[illegible]

[illegible]

八風雅よりたうとくみるべしと
きこえたりしてこれくとうとくはきこえん
ものもわれ韓文公はれ作仮名ものがたり
をもてもてあそびよまれよまれとうて
別もたうとくてなつかしくひとをみるとおと
きこえたりつ

一身二よ所を通河原法師伯師いも毒かうもしきこえ
伝伝し法師伯師
又ある人の人をいうねたみたるものの
事をいたりて伝月房をいうこと

わるくこれをきくべし長生とうと隠生
たうとき物を房号のわらもとなり
自徳も明心長生しの自年房をえ作りし
又和尚人をいくもにてよ文吸れ休南乃
誹諧歌四小休南長生し毎度うきたわて
ハうかうの人をて休南長生下ようとみれキ
りとうれうの長生キとふ道ものしはんと
ぬ雅師いなきうとうぬ流うとぬ和
一点者の四九仏伝伝伝到し白和と名わるし
文ようるのと名りうしきりの書牧四よ

陽岩や鶯なくなり半の雪

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

永代記

永代記巻二終